

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年9月27日(2012.9.27)

【公開番号】特開2011-224226(P2011-224226A)

【公開日】平成23年11月10日(2011.11.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-045

【出願番号】特願2010-98448(P2010-98448)

【国際特許分類】

D 06 F 39/08 (2006.01)

D 06 F 39/12 (2006.01)

【F I】

D 06 F 39/08 3 1 1 C

D 06 F 39/12 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月10日(2012.8.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

洗濯水および濯ぎ水が溜まる外槽と、

洗濯物を収容し、周壁面に複数の脱水孔が形成された胴板を有する内槽と、

前記内槽の鉛直方向を中心として前記内槽を回転させる駆動モータと、

前記内槽に収容された洗濯物を乾燥させる乾燥手段と、を備えた洗濯乾燥機において、

前記胴板は、前記内槽の回転中心に向かって球面状に張り出した張出部を有するとともに、前記脱水孔が前記張出部を中心として同心円状に複数個配置されていることを特徴とする洗濯乾燥機。

【請求項2】

前記脱水孔は、前記張出部の縁部に対して、最近傍となるものが鉛直方向上方に2個以上、かつ、水平方向に2個以上、かつ、鉛直方向下方に2個以上となることを特徴とする請求項1に記載の洗濯乾燥機。

【請求項3】

前記胴板には、前記内槽の回転中心に向かって球面状に張り出した張出部を中心として同心円状に形成された脱水孔からなるパターンが、周方向または鉛直方向に連続して配置されていることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の洗濯乾燥機。

【請求項4】

前記胴板には、前記内槽の回転中心に向かって球面状に張り出した張出部を中心として同心円状に形成された脱水孔からなるパターンが、周方向および鉛直方向にそれぞれ連続して配置されていることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の洗濯乾燥機。

【請求項5】

洗濯水および濯ぎ水が溜まる外槽と、

周壁面に複数の脱水孔が形成された胴板を有する内槽と、

前記内槽の鉛直方向を中心として前記内槽を回転させる駆動モータと、を備えた洗濯機において、

前記胴板は、前記内槽の回転中心に向かって球面状に張り出した張出部を有するとともに、前記脱水孔が前記張出部を中心として同心円状に複数個配置されていることを特徴と

する洗濯機。